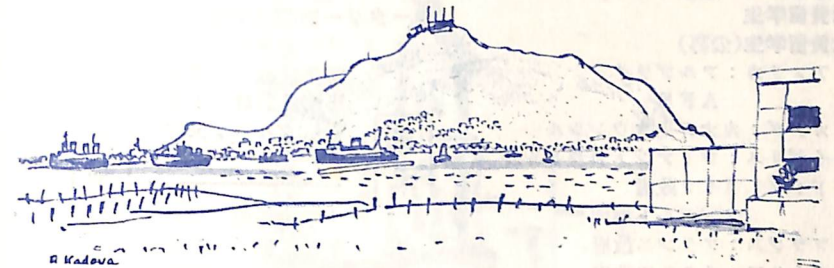




1969. 12. 10

1969~1970 第23号

第278回例会



洞爺丸慰霊碑より函館山を望む

角谷隆一

本日のプログラム

映画鑑賞 "世界博へ"

◎出席報告

12.3 会員数 43名 出席 33名 欠席 10名
前回の出席 会員数 43名 出席 33名 欠席 10名 メーキャップ 8名 95.35%
他クラブ状況 函館R.C. 92.24% 函館東R.C. 96.47%

第277回例会記録

◎司 会 外山 定男 会長 ◎斉 唱 君が代、奉仕の理想
◎ビジター 太秦 康光君 (函館東R.C. 本日スピーカー)
大江 安麿君 (遠藤会員ゲスト)
函館R.C. 小熊 三郎君 外13名
函館東R.C. 西村 敏雄君 外14名

◎シニヤ会員紹介

俣野 純夫 会員、新 善次 会員

◎幹事報告

1. 函館R.C. 12月25日の例会は、クリスマス家族会のため12月23日17時からに変更、尚明年1月1日と15日は祝日につき休会
2. 函館東R.C. 12月23日の例会は、クリスマス家族会のため17時からに変更、また12月30日の例会は会場の都合でホテルロイヤルに例会会場変更
3. ロータリー奨学生より学生の推薦状がまいっております。適当な推薦者が居りまし

業の真心なる成巧並びに幸福の基礎としての奉仕の理論を考察せんと発起せるものにつき、その地方に於ける明確なる事業または専門職業より一人をとるものなり。各自はその職務及び日常生活の上にこの理論を移し個人として又クラブとして発動的教訓または例証をもつて、ロータリアンは勿論会員外のすべてに理論實際上共にこれが信奉を奨励するものなり」

◎会員卓話 "上 磯 と セ メ ン ト" 谷 口 会 員

日本の国は非常に狭く、資源に乏しく、そのことが工業化する大きなブレーキとなつていきましたが、現在に於いてはそれが有利な立場になつており、ご承知の通り、鉄鋼業界のように、原価がどこの国よりも安く、どんどん輸出して発展しているようなわけですが、セメントに関しましては、その逆に日本は国が狭いのに石灰石の埋蔵量は非常に沢山ございます。昭和40年の通産局の調査では、予想鉱量を入れまして217億トンとなつております。しかしながら、北海道では面積の割に石灰石の埋蔵量が少なく、日高山脈の北から南に分布しているわけですが、山の中でもあり、大きいのは一カ所にまとまった量が少いので、鉱山はありますが、大きなものではありません。道南につきましては、瀬棚、松前、下海岸方面に分布していますが、まとまった量はございません。ただ、上磯の奥の峯朗にはまとまったものがあり、おそらく数十億トンあるのではないかと思われませんが、非常にもめていて、ある部分は露出しており、上に新三紀層がかつていて浅いところは20メートル、深いところは50メートル位で、これは断層のためになつたものと思われまふ。この為、相当鉱量はあると思われまふが、実際利用できるところは多くないといわれています。

皆様ご承知の通り、函館付近には三百年以前から人が住みついてきたといわれており神社や田んぼなどからもこのことはわかるのです。従つて峯朗の石灰石も個人的に使われていたものと思われまふ。明治19年から20年頃に、上磯村の有力者である種田金次郎という人が資本金5万円で工場を設立したという伝説がございますがはつきり致しません。種々の資料をみますと、明治23年4月に、函館の有力者達によつて、資本金18万円で北海道セメント株式会社を設立したということになつております。この後、大正末期に至るまで石灰石の採掘方法は手掘りから、抗道を掘つてダイナマイトで爆破するものへ、また峯朗の山から工場までの運搬方法も、馬車鉄道から電気鉄道へと改良され、窯も設立当初のドイツのホフマン方式(これを使つてもものになるセメントをつくりだすには大変な苦勞がありました。また完成してからの年生産量も現在の1日分に相当する5千トン位のものでした)のものから、大正4年の浅野セメントの合併を機会に、浅野セメントが特許をとつていた回転窯へと、更には、大正6年には第二工場を設立し、アメリカ、アリスチャーマー会社製の回転窯を購入し年生産量も13万トン(現在の1カ月分に相当する)に達せしめました。これらの経過をもつて大正末期まで至るわけですが、昭和年間に入つてからの話は、いずれ機会がございましたらお話ししたいと思います。

次回例会日12月10日です。

次週プログラム

末 定

REVIEW AND RENEW (F・コンウエイR.I.会長)
再検討し 刷新しよう

たら事務局まで御連絡下さい。

4. 例会終了後、理事会を開きます。

◎ニコニコボックス

1. 誕生祝 佐々木(稚)会員、杉本会員、小村会員お誕生おめでと御座居ます。

2. 結婚祝 新会員、高杉会員、山内会員、駒井会員、外山会員

3. 福田会員 当行70周年を迎えるにあたりいろいろ皆様にお世話になります。

4. 俣野会員 シンヤ会員になられ益々御健康でありますように

◎卓話 ロータリー財団について 函館東R.C. 太秦会員

太秦でございます。先日プログラム委員長さんから財団についての話をしとの事で、実は昨年も東R.C.で財団の話を致しまして江差R.C.からもお座敷がかかり一席やりました。今年もまた財団週間に東R.C.で財団の話を致しまして頭の中にあるテープをまき戻してお話致します。

国費留学生

公費留学生(公募)

アメリカ:フルブライト

A F S

カナダ:カナダ・カウンスル

イギリス:ブリテン・カウンスル

ドイツ:ドイツ政府

フンボルト財団

フランス:フランス政府

イタリア:イタリア政府

ギヤランテイ留学生

私費留学生

ロータリー財団奨学生

大学院課程 61名

学部課程 8名

専門的訓練 1名

研究グループ36名

←—————→

←—————→

大学院課程 15名

学部課程 2名

研究グループ23名

日
本

外
国

補助額総額 9,113,752ドル

以上留学の方法がありますがこれらと毛色の違った留学の方法があります。ロータリー財団の奨学生になつて留学すると云う事です。ロータリー財団は1917年アトランタンティで年次大会が開かれ、この時はR.I.は出来ておりませんでした。アーチ・クラブと云う方が寄付をつつて積みたて大きな教育的奉仕をしようと提案し満場の賛成を得それから10年がかりで寄付の積立てをして、あしかけ11年ですが、1928年ミネソタの大会の時、この時はすでにR.I.は出来ておりましたが、正式にロータリー財団が出来たわけです。これはロータリーという言葉を使つておりますし、R.I.の役員も多数ロータリー財団の役員になつておりますが、R.I.の中の機構ではなく、外の機構です。そしてその財団の金で毎年奨学生の交換をするわけですが、他の留学生と異つた点はロータリーに加盟して国ならどこへでも行けるという点と留学した際、専門的勉強をするのはもちろんであります。親善大使の役目をつけられておることです。具体的に言えば行つた国で、あらゆる機会にロータリーの例会へ出席して日本の話をし、帰つてから、行つた国の話、社会情勢などの話をする。そういう事で国際理解に役立てるという役目があるわけです。この二点が他の留学生と異つた点であります。

次回例会日12月10日です。

次週プログラム

末 定

REVIEW AND RENEW (F・コンウエイR.I.会長)
再検討し 刷新しよう



例会日 毎週水曜日
12:30~13:30

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
TEL 23-9870

1969. 12. 17

1969~1970 第24号

第279回例会



深瀬鴻一郎会員

本日のプログラム

卓話 "上磯の使命"

上磯町長 小松太郎氏

◎出席報告

12.10 会員数 43名 出席 32名 欠席 11名
前回の出席 会員数 43名 出席 33名 欠席 10名 メーキャップ 6名 90.69%
他クラブ状況 函館R.C. 96.69% 函館東R.C. 97.59%
11月平均 函館R.C. 94.65% 函館東R.C. 96.13% 函館北R.C. 94.19%

第278回例会記録

◎司 会 外山定男会長 ◎斉 唱 我等の生業

◎ピジター 函館R.C. 松田 照住君 外10名

函館東R.C. 石館 孝三君 外15名

本間 隆君(俣野会員ゲスト、入会予定者)

◎幹事報告

1. 当クラブ31日例会は29日に繰上げ例会とします。お間違いのないように。